

Nスポの学習サポート事業

石の上にも3年の成果です。

3年前、中学1年生から入った生徒たちが卒業を迎えます。スポーツや生徒会活動に頑張りながら、それぞれの目標に向けて努力してきた生徒たちです。また、今年、フォレストゼミナールの小学生が初めて英検に挑戦しました。将来へ向けての大きな一歩に挑戦してくれたと思っています。さあ、そんな1年間を振り返ってみましょう。

小学生

小5・小6英語コース

アルファベットやヘボン式のローマ字練習からスタートした生徒たちが、10月の**英検5級**（中学1年修了程度）に合格しました。本人たちの「何かを乗り越えた」という喜びはもちろんですが、保護者の皆さんの喜びが指導する側の大きな励みとなります。現在、テキストは3冊目、英語の絵本の読み物は4冊目に入りました。NHKの英語番組『基礎英語0』や『サウンド・オブ・ミュージック』などの映画も教材の1つです。英語を楽しみながら学んでいます。



「試験は緊張した。」

国語・算数コース

勉強の基本は**国語と算数**です。これをおろそかにしたままでは、中学校にあがった時、必ず伸び悩みます。

また、小学校の内容をきちんと復習してから中学校に上がった生徒は、中学校での学習内容をしっかりとマスターすることができます。

テキストは『のびのびじゃんぷ』です。大分で採用している学習塾は少ないのですが、**コストパフォーマンスに優れたとてもよい教材**です。小学6年間の内容が40級にまとめられています。フォレストゼミナールでは意欲のある生徒は1か月に何級(何冊)進んでもかまわないことにしています。今年は1か月間に10級以上進む生徒も登場しました。「中学校に上がる前に小学校の復習ができてよかった」とその生徒は喜んでいます。



中1コース

「英語は100点でした。」

「英語の単語テストは満点でした。」

*中1コースは現在8人です。各学校の期末テストにおける8人の英語の平均点は**86点**でした。また、上位4人の平均点は**96点**でした。中1コースはNHKのラジオ番組『基礎英語1』を教材として取り入れています。生徒は放送を聞いた後、テキストの音読をGoogleのClassroomに送ります。その



音声を指導者が聞いて、コメントを添えて返します。NHKの『基礎英語』は英語の4技能を鍛えるのに大変適した教材です。1年生の時に『基礎英語』を聞く習慣をつけた生徒は一生の財産を身に着けたといえるでしょう。『基礎英語』を3年間聴き続けることが出来たら、高校受験の時に英語の勉強は必要ではなくなります。それほど効果のある『基礎英語』を聞く機会を多くの生徒に与えたいと思っています。

中2コース

「期末テストがよかったです。」
 「英語の単語テストが100点でした。」
 「勉強の仕方がわかるようになりました。」
 「まだ、わかっていないということがわかりました。」

*中2はそれぞれの不得意な教科を伸ばすために協力して頑張っています。人の良さを成績につなげてほしい生徒たちです。



中3コース

「1学期期末は学年で1位でした。」
 「2学期期末は学年で1位でした。」(別の生徒です)
 「定期テストは英語と数学の合計で30点以上上がりました。」

*学校では生徒会の役員として、部活やそれぞれのスポーツではキャプテンやレギュラーとして、個々はもちろん、チームのためにも努力してきたことが実を結ぶ時がやってきました。英検前の特別授業ではChris先生と楽しく会話する姿や一生懸命に面接練習をする姿がみられました。



講演会

大分合同新聞主催の『高校受験生のページ』と『新研究』の効果的な使い方をテーマとした講演会に講師として参加しました。当日は生徒・保護者あわせて30名ほどが聞きに来ていました。フォレストゼミナールからも意欲的な中学3年生が参加しました。

講演後のアンケートでは、「今後役に立つ」という項目において、5点満点で平均4.6点でした。参加者の望んでいるところと、話の内容がほぼ一致したようでよかったですと思っています。次の講演依頼も来ていますので、よろしかったらご参加ください。



英検準会場認定

フォレストゼミナールが英検の準会場として認定を受けました。2018年度の第3回英検は来年の1月27日(日)にフォレストゼミナールで行われます。受験希望者は12月23日(日)までに申込用紙を提出してください。

保護者の皆様の受験希望も受け付けます!

